令和８年３月３日
福祉部 障がい福祉課

毎年３月は「自殺対策強化月間」です。

自殺は、過労、生活困窮、育児や介護疲れなど、様々な悩みが原因で追い詰められ、他の選択肢が見えなくなるという**「誰にでも起こりえる危機」**です。

本市では、令和６年に 14 名、令和７年には９名の方が、かけがえのない命を落とされました。主な原因は「健康問題」や「家庭問題」が挙げられ、60 代以上の男性で同居されている方が多いという特徴が見られます。これは、身近に人がいながら孤立感を深めてしまうケースがあることを示唆しています。

このような現状を受け、本市では３月の強化月間において自殺対策の取り組みを推進いたします。

まず、３月２日から 27 日まで、市役所１階ロビーで**「自殺対策パネル展」**を開催します。正しい知識や相談窓口の情報を提供し、悩みを抱える方が安心して助けを求められるよう啓発に努めます。

また、悩みを抱える方々に寄り添う支援者を育成するため、市民の皆様を対象とした**「ゲートキーパー養成講座」**を３月 14 日土曜日午後２時より市役所２階大ホールにて開催いたします。地域の見守りの目を増やしていくことで、早期支援につなげてまいります。

市民の皆様には、ぜひこの機会にパネル展に足を運んでいただき、また、ゲートキーパー養成講座にご参加くださいますよう、お願い申し上げます。かけがえのない命を守り、誰もが安心して暮らせる地域社会を共に築いていくため、皆様のご理解と温かいご協力をお願い申し上げます。

◆自殺対策パネル展

期間：令和８年３月２日（月）～３月２７日（金）
場所：宮古島市役所１階ロビー

◆ゲートキーパー養成講座

日時：令和８年３月１４日（土）午後２時～
場所：宮古島市役所２階大ホール